

# 「イクケン香川」子育てカレッジ

＜発達が気になる子ども支援学科＞



日時 ● 2018年2月10日(土) 10:00~12:00

会場 ● 高松テルサ (高松市屋島西町 2366-1)

プログラム

10:10~11:25 講演会

演題：発達が気になる我が子への理解を深めながら、共に歩む家庭の役割

講師：野崎 晃広 先生

11:30~12:00 ペアメン Café 体験会

協力：NPO 法人ペアレントメンターかがわ

参加者数：大人 32名 (欠席多数)

## 発達が気になる我が子への理解を深めながら、共に歩む家庭の役割

四国学院大学 社会福祉学部教授 野崎 晃広 先生

野崎先生のご講演の中からほんの一部ですが、ご紹介します。

■「障がい」=「できない」と考えていませんか？ それは、生きる上限を決めて、それ以上のことをさせない状況に陥りがちです。今日から実践してほしいのは、子どもに日常生活の経験を積む機会を与えること、ゴールを設定せずに将来必要なことを幼少期から経験させることです。失敗しても仕方ないと思える年齢で始めるのがよいです。



■苦手を克服するという発想の勘違い 子どもの苦手や弱い所を親が知ることが大切ですが、減点法では子どもの主体性の低下や自尊心の未成熟などを招きます。時間も手間もかかりますが、本人の好きなこと・やりたいことを軸に、積木を積むように、1つ1つ経験値を増やしていくことが大事です。

たとえば、ICカードを使って電車やバスに乗ること、ファストフード店で注文してお金を払うこと、スーパーでセルフレジを通すことなど、「楽しそう、やってみたい」ことを経験させましょう。親が子どもの分までしてしまわず、本人に経験させて、失敗しても繰り返しやってみましょう。そうしてできることを増やすことが、将来、地域で生活する力につながるのです。

また、成長して「大丈夫だ」と思える状態になっても、専門職等と接点を持って、積木を正しく積み上げていくことが大事です。本人の気持ちを考えながら、社会とのズレを埋めていかねばなりません。

■親は愛情を与える存在 親は教える存在というより、子どもの話を聞く、気持ちを受け止める存在であってほしいです。ほめるときは、「〇〇してくれてうれしい」というように、その行動が望ましいと伝え、心がこもったほめ方ができます。

また、家庭は子どもの未来の選択肢を広げるため、多様な人の生き方モデルを知る努力をしてほしいと思います。

## 【ペアメン Cafe 体験会】 NPO 法人ペアレントメンターかがわ

ペアメン Cafe とは、参加者 4~5 名のグループに 1 人のペアレントメンターが加わり、お互いの体験を語り、情報交換する座談会です。男性参加者は、ペアメン含め父親だけのグループを 1 つ作りしました。父親の立場での体験談を聞くことができる貴重な機会となったようです。

また、体験会に参加することで、県内各地で実施される「ペアメン Café」に参加しやすくなったと感じた参加者もいました。

自分と似た悩みや経験を持つ参加者の話を聞く、自分の話を聞いてもらうという時間は、貴重な経験となったようでした。



体験会ということで 30 分足らずの短時間でした。まだまだ話は尽きない様子でした。

### 参加者アンケートより(一部抜粋)

- 発達障がいのある子ども、それ以外の子ども、子育ての基本は同じだと思いました。(40代・女性)
- 親としての役割や、なすべきこと、考えなければならぬことが分かったので、役立てたいと思います。(40代・女性)
- 小豆島からの参加でしたが、聞きに来て良かったと思います。参加している人のお話をもっともって聞いて勉強できたらなと思いました。
- これから子どもとどうやって関わっていくか考えさせられた。今まで、私ばかりが育ててきたと思っていたが、子どもと一緒にやろうと思う。ありがとうございました。(40代・女性)
- つい、失敗をおそれて、経験や人との関わりを狭めていました。おそれていたのは私でした。子どもに、人との関わりを増やしてやりたい。
- 子どものためと思いながら、やはり自分の考えを押し付けているのだと解りました。
- 先生の話が楽しく、分かりやすく、今までの情報の中で一番タメになりました。もっと早く話を聞ければよかったです。
- ペアメン Cafe のことは気になってはいたけれど、行きづらいと思い行けてなかったのですが、体験してみたことで、一度行ってみたいという気持ちになりました。
- メンターの方や他の方のお話を聞いて、みんないろいろな悩みがあるんだと改めて分かり、少し気持ちが軽くなりました。
- 男親同士で、このように話す機会はあまりないため、大変よかった。
- 今まで発達障がいのことを話してくれる人が周りにいなかったもので、とてもいい経験ができました。ありがとうございました。(40代・女性)
- 子育てに関する考えも変えていきたいと思いました。また参加できればと思います。(30代・男性)